



御法礼大祭・大柴燈護摩

私が満足という言葉と出会ったのは五十数年前に遡ります。当時、私は高野山の高等学

「満足行のころ」

平成二年二月より始めて二十四年間、今回で十二周目が終わる事になる。

昨年十一月十五日に第六十三番・吉祥寺、別格霊場第十二番・延命寺から第八十二番・根香寺、別格霊場第十九番・香西寺までを十日間で巡拝した。今年は二月二十二日、第八十三番・一宮寺、別格霊場第二十番・大瀧寺を参拝し、和歌山港から歩き高野山を参拝、今回の満足行を満願する予定である。



を始める予定です。

南無大師遍照金剛

合掌

鯖大師の歩き遍路を満足行と呼んでいる。この歩き遍路は毎年、二月、六月、十一月に各八日から十日間歩き二年間で六回、合計五十三日で四国八十八ヶ所霊場と四国別格二十霊場を巡り、最後は高野山まで歩いて参拝する遍路である。歩行距離は約一千三百キロメートルになる。

鯖大師歩き遍路「満足行」

校に通っていた時、同級生に北海道から来ていた友人がいました。その友人は夏休みと冬休みには、大阪より北海道まで飛行機で帰省されていた。今とは違い当時、飛行機に乗るなど考えた事ありませんでした。また、北海道のお寺は良くお祀りされていると聞きました。ある時、私の師と仰ぐ札幌の観霊院御住職、郡司照明師にその事を尋ねますと師は「北海道のお寺さんは入植された檀家さんの家に当時、交通の不便な中を冬の雪の日もいとわず遠くまで歩いてお参りをされた、檀家さんもその事に感謝をして、良くして下さるんだよ」と教えられました。

私はその言葉を聞き衝撃を受けました。

歩く、足を満たす、心を満たす、努力する事に由って満足な事に繋がる、これが私の満足行の語源です。本年六月、新たに第十三回目の満足行



平成二十七年 元旦
鯖大師本坊
柳本明美

明けましておめでとう
鯖大師だより

四国
鯖大師だより

発行所
〒775-0101
徳島県海部郡海陽町浅川
鯖大師本坊同行二人会
電話 (0884) 73-0743番
FAX (0884) 73-3405
編集人 柳本明善
印刷所 (株) 教育出版センター

<http://www.sabadaishihonbou.jp/>



鯖大師本坊の
携帯サイトです。

祝

弘法大師
四国霊場 開創千二百年記念

秋へんろ道めし葉
なうして急ぎ足

鯖大師ホームページ

URL
<http://www.sabadaishihonbou.jp>
*ホームページでは鯖大師由来、過去の鯖大師だよりの掲載、護摩祈願・ご供養等のお申し出、またお線香のご注文等お受けしております。

四国八十八ヶ所・別格二十霊場

人生即遍路 四国霊場開創一二〇〇年記念

歩くお遍路 第十二回

平成26年

11月15日

より

11月24日

パート(5)

満足行巡拝



日の短い秋遍路は気ぜわしい

今回の満足行は第六十三番・吉祥寺からの巡拝である。吉祥寺の御本尊は毘沙門天「おんべい しらまんだや そわか」と唱える。



第63番・吉祥寺 成就石

吉祥寺から第六十四番・前神寺は近い。前神寺は四国の最高峰、石鎚山信仰ゆかりの寺、境内には修験道の厳しい雰囲気漂う。

夕方五時過ぎ別格第十二番・延命寺に着く、薄暗くなつた境内に座しお勤めをする。

菩提の道場、伊予最後の札所は第六十五番・三角寺、紅葉が境内に彩りを添える。



第65番・三角寺

趣きのある仙龍寺への遍路道



別格第13番・仙龍寺

三角寺から別格第十三番・仙龍寺には四・七kmの山越え道、手の入っていない素朴な遍路道が良い。仙龍寺

の本堂は谷間に舞台造りの豪壮な建物である。別格第十四番・椿堂・常福寺は、お大師さまが土地に流行った疫病を封じる為椿の枝を植えた伝説に因む。境目トンネルを抜けると徳島県三好市池田町、別格第十五番・箸蔵寺は紅葉が織りなす箸蔵山の

中腹に大伽藍、急階段を登ると本殿、建物の規模、彫り物に目を見張る。



別格第15番・箸蔵寺山門

涅槃の道場・讃岐路

標高九百m、四国八十八ヶ所中、最高所の第六十六番・雲辺寺。十九日の午前五時、池田町雲辺寺口よりライト片手に登る。

「はるばると雲のほとりの寺に来て、月日を今はふもとにぞ見る」と御詠歌に詠む、四国の高野山と言われ、さすがに寒い。



第66番・雲辺寺

雲辺寺より別格第十六番・萩原寺には長い尾根を下る、萩原寺から第六十七番・大興寺を打つ。

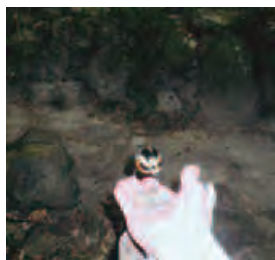
一ヶ所に二霊場、神恵院と観音寺

第六十八番・神恵院、第六十九番・観音寺は同じ境内に在る。早く参拝する事が出来、

何か得をした様な気がする。

第七十番・本山寺は五重塔を目指して財田川沿いに歩く。本山寺の御本尊は馬頭観音である。第七十一番・弥谷寺の参道、俳句茶屋でヤマガラと遊ぶ。死霊の昇る寺、弥谷寺は幽玄な気が漂う。

別格第十八番・海岸寺には弥谷寺より天霧峠を越える、道はかなり荒れていた。



第71番・弥谷寺でヤマガラと遊ぶ

お大師さま故郷の寺々

お大師さまの御誕生所、第七十五番・善通寺を中心に第七十二番・曼荼羅寺、第七十三番・出釈迦寺、第七十四番・甲山寺と打ち善通寺の宿坊に宿泊する。別格第十七番・神野寺は善通寺より十二km、讃岐の水瓶、満濃池のほとりに静かに佇む、満濃池の護り寺である。

今に大伽藍を誇る金倉寺と道隆寺

第七十六番・金倉寺には夕方五時過ぎに着き参拝、第七十七番・道隆寺は和銅五年（七十二年）に開創の歴史の古い寺である。

瀬戸大橋の眺望が出来る第七十八番・郷照寺、今回、瀬戸大橋はガスで見えなかった。

第七十九番・天皇寺は保元の乱で讃岐に流され崩御した崇徳天皇ゆかりの寺である。

第八十番・国分寺はかつての大伽藍の遺跡を今に境内に残す。

五色の色なす、白峯寺と根香寺

国分寺よりへんろ転しの白峯寺に登る。丁度、紅葉の真っ盛り、祝日と重なり多数の参拝者が境内に溢れ



第72番・根香寺山門

る。根香寺より別格第十九番・香西寺に下り参拝して今回の満足行を終わる。今回、道中は天候に恵まれ暖かかったが、秋の日暮れは早く追われる様な巡拝であった。

合掌

歩行距離 十六名(途中参加者も含む) 二四五km

南無大師遍照金剛

満足行に参加して



岡山県 中山素身

山の急な遍路道、お寺の長く続く石段、前方を見ると歩が進まない、背中の荷物が重い、厳しくても、しんどくても、一步一步と歩を進めないと前には進めない。美しい四国の自然の中に何百年と風雪に耐えた老木：歴史を感じる神殿、仏閣、うぐいすの声にも励まされる。苛酷だからこそ、人々の心、万物の心など眼に見えないものが見えてくる。

「お大師さんの心、万物の心、五感で感ずる満足行」雨の降る中「お遍路さん、お接待です」と私共に施しをして下さる人々、住職が返礼に納札を渡すと、錦の納札ですかと声を出し喜ぶ人、お大師様に出会えたかのように直立不動で合掌する人、四国の地に脈々と続くお接待文化、暖かな心に勇気をいただく、歩き遍路でないと体験できない事です。

鯖大師本坊のキャッチフレーズ「心を洗い・心を磨く」心の通じ合いの素晴らしさを痛感する満足行です。

合掌

ブログ「鯖大師本坊 歩き遍路・沙門明善」
*満足行修行の道中日記や写真、その他行事には更新しています、良かったらご覧下さい。

第13回 歩くお遍路「人生即遍路」満足行巡拝 日程表		
	修行年月日	修 行 巡 路
パート1	平成27年 6月17日(水)	第1番・霊山寺より 第23番・薬王寺 (別格) 1番・大山寺 (別格) 4番・鯖大師本坊
	6月25日(木)	
パート2	平成27年 11月15日(日)	第24番・最御崎寺より 第36番・青龍寺
	11月22日(日)	
パート3	平成28年 2月13日(土)	第37番・岩本寺より (別格) 5番・大善寺 (別格) 6番・龍光院 第42番・仏木寺
	2月22日(月)	
パート4	平成28年 6月17日(金)	第43番・明石寺より 第61番・香園寺 (別格) 7番・出石寺 (別格) 11番・正善寺
	6月26日(日)	
パート5	平成28年 11月15日(火)	第62番・宝寿寺より 第83番・一宮寺 (別格) 12番・延命寺 (別格) 19番・香西寺
	11月24日(木)	
パート6	平成29年 2月20日(月)	第84番・屋島寺より 第88番・大窪寺 (別格) 20番・大瀧寺 (別格) 4番・鯖大師本坊 高野山奥ノ院
	2月25日(土)	
計	53日間	1,290km

※日程・距離には若干の変更があります
※(別格)は別格二十霊場です

満足行に参加して



宮城県
畠山 さち子

「やあ、元気だった!! また宜しくね」と集合する宿での挨拶。「初めまして」の方もいる。みんな柔かである。私は(今回はしっかり歩けるだろうか、迷惑を掛けないだろうか)等と思いながら少し緊張している。

初めて満足行に参加したのは退職後の五年前、一時間に五キロのみんなの速さに付いて行けず、休憩所では三百メートルも遅れ、とても恥ずかしく付いて行くのがやっとであった。先輩の方に「歩き訓練が必要」と教えて頂いた。今では仲間の歩調に合わせてくれる。これまでの暢気な一人歩きとは大違い、

集団で歩くのは自分を見つめ直し、考えさせられる事が多い。鯖大師さまの「心を洗い・心を磨く」の言葉を常々考えていた。共に歩く行は一層自分をふり返り沢山の事を気付かせてくれる。

満足行は「南無大師遍照金剛」を唱えながら古来の遍路道をひたすら歩く、足のまめの痛みや痺れを忘れながら。三角寺から仙龍寺に行く道は遍路道で一番険しく、一歩一歩足下を確認しながら歩く。また、十五名が一行になって歩く姿に周りの人達が「なかなか見れない光景だ」と驚嘆していた。そしてお寺では大きな声で読経する、例え間違っても。満足行をさせて頂く事の幸せ、有り難さ、住職を始め、同行する皆様のご厚情に感謝して今後も歩かせて頂きたいと考えています。

合掌

四国霊場開創
1200年記念巡拝
満足行



四国八十八ヶ所・別格二十霊場巡拝
高野山・奥ノ院参拝
代参ご祈願のおすすめ

あなたに代わり歩いておまいり・ご祈願

平成27年 2月20日(金)～
平成27年 2月25日(水) 6日間

第十二回、満足行パート6は、第83番・一宮寺から第88番・大窪寺と別格霊場、第20番大瀧寺まで歩き、和歌山港より高野山・奥ノ院まで歩いて巡拝致します。お四国をおまいりしたくても出来ない方、歩いておまいりしたくても出来ない方のお願い事を、あなたに代り歩き、各霊場のお大師さまにお願い、ご祈願させていただきます。
代参ご祈願ご希望の方は、2月15日までに鯖大師本坊にお申し出下さい。

ご祈願料 2,000円以上(1人1願)

※代参巡拝後、ご祈願札、錦の納札をお授け致します。

節分、星祭り祈願とは別です。

ご祈願札

錦の納札



人生即遍路
四国霊場開創
1200年記念
満足行
歩くお遍路
パート6

第十二回

自分の道を見つけよう、幸せの道を見つけよう!

平成27年 2月20日参拝の第83番・一宮寺から第88番・大窪寺まで巡拝、別格霊場、第20番・大瀧寺を参拝し高野山・奥ノ院に御礼参りする。

参加料

10,000円

傷害保険料、渉外費に充当

※奉納経料金、宿泊代、昼食代等は各自、個人負担

日時

平成27年 2月20日(金)～
平成27年 2月25日(水) 6日間

集合

平成27年 2月19日(木) 午後5時
一宮寺近く、天然温泉きらら

巡路

第83番・一宮寺(歩き) 第88番・大窪寺
別格第20番・大瀧寺(車) 鯖大師本坊(車)
徳島港(船) 和歌山港(歩き) 高野山・奥ノ院
(歩行距離 150.8km)

※参加申し込み〆切日 平成27年 1月31日

参加ご希望の方は巡拝資料、申込書をお送り致します。

護摩堂内奉安護摩
祈願の大不動明王



奉安、ご祈願ご希望の
方はお申し出下さい。
火災にお願い事、お名前を記入
(一人・一体・一願)

永代ご祈願大不動明王

大不動明王
主ご芳名

愛媛県 渡部 陽子

愛媛県 橋本 美子
橋本 渉

千体地藏尊
主ご芳名

広島県 飯田 公子

不動明王
ご浄財ご芳名(二万円以上)

愛知県 谷村とし子
香川県 浮田トシ子
佐賀県 桑原 高士

納付奉主願
料也圓萬拾参
願主金祈願

護摩堂内に奉安・永代にご祈願申し上げます。身丈54cm 重さ8kg

平成二十六年七月一日より平成二十六年十一月三十日までにお花代、お供えとして奉納された方です。ここに厚くお礼を申し上げます。
この期間以外の方はここに掲載されておりません。
(敬称略)

御奉納

如法衣

福岡県 匿名

畳替え御浄財の御礼

二十口 徳島県 宮崎 安孝
十口 愛知県 葛谷 水苑
四口(一名)
二口(二名)
一口(九名)

平成二十五年十二月一日より平成二十六年十一月三十日までに奉納された方です。

御奉納

「大師堂」鈴緒・鰐口紐



徳島県 島 秀子
徳島県 南 るみ

永代供養・「位牌預かり」「過去帳記入」

お祀り出来ない方、お祀りする人がいない方



お位牌預かり、過去帳記入の方、毎日、お仏飯お茶をお供えして、各月命日には読み上げ供養を致します。

位牌預かり

一基
参拾万円

過去帳記入

一霊
拾万円

二月三日鯖大師御法礼大祭
大柴燈護摩壇木奉納のお願い



壇木奉納
一本(二願) 壹万円

あなたのお願いを、檀木に浄写して大柴燈護摩修行にて、ご祈念お焚き上げ致します。

※数に限りがありますので、三十本お集まり次第、お切らせて頂きます。ご了承の程。

※お電話にて承ります。お申し出下さい。



お砂踏み
霊場

御仏体奉納のお願い

永代供養

○西国三十三観音(各御本尊)
○インド八大仏跡(釈迦如来)

○中国、入唐赤岸鎮(弘法大師)
○中国、西安市青龍寺(惠果阿闍梨)

鯖大師では、お砂踏み霊場の御仏体建立奉納をお願いしております。
当代の仏師長野六弘師に依頼、各御本尊彩色彫りにて御厨子、納骨台に御芳名を刻印納骨致します。
御仏体は鯖大師にて永代に供養させていただきます。
※奉納していただける方、(三十六ヶ所)指定ヶ所をお申し出下さい。資料お送り致します。
(第一番、第二番、第三番、第五番、第六番、第八番、第二十番は既にお祀りしております。右記以外でご指定下さい。)



白衣観世音願主料
貳 万 円
(1 体 1 願)

※観音さま奉納の希望の方は、お申し出下さい。申込用紙をお送り致します。

白衣観世音菩薩願主のお勧め

大慈大悲の心で、私たちを苦しから救い導く仏、観音さまにお願いを!!
娑婆世界(現世界)には、さまざまな苦しみ・悲しみがいっぱいあります。観音さまは、この苦しみ・悲しみから救うため、極楽浄土の世界より娑婆世界に降りてきます。
そして、三十三通りの姿に変わり、私たち一人一人の事情に応じて、その姿を変え救いの手を差し延べて下さいます。観音さまの手が長いのは、やさしい手を差し延べてくれるという慈悲の形の表れです。
観音さまにお願い事のある方、永代のご供養を望まれる方は、願主になられ、ご加護を受けられますようお願い致します。

白衣観音奉納願主の芳名

北海道	濱田重斗
東京都	濱田潤葉
石川県	安井直美
愛知県	沼田寛子
大阪府	谷村健次
大阪府	森義雄
大阪府	森公一
岡山県	三宅秀和

平成二十六年七月一日より平成二十六年十一月三十日まで奉納祈願された方です。(敬称略)



左義長会

古いお札、お守りのご供養

一月十五日(木) 午前六時
鯖大師駐車場

この一年間、おかげを受けられたお札・お守りを鯖大師駐車場にて、読経し丁寧に供養、おはやし致します。
ご供養ご希望の方は、一月十四日までに着くようにお送り下さい。

◎お守り、お札以外はお断り致します。
※当日、朝、参詣の方には息災餅焼き・小豆粥をお接待!!

蓮華台奉納願主の芳名

第五十九番 国分寺
愛知県 松本照夫
松本多恵子

蓮華台奉納の申し出をしていただける方は、お願い事、施主名をお知らせ下さい。
※申し込み用紙をお送り致します。



一口一万円
※一人何口でも受けたいします。

(一ヶ寺30名様完成品)
奉納者名は不動洞にて永代にご供養致します。



奉納数は一〇八ヶ寺で終了とさせていただきます。

蓮華台奉納供養のお願い

八十八ヶ所
お砂ふみ

不動洞内、八十八ヶ所各霊場ご宝前に立体的な蓮華台を設置。蓮の華にいだかれながら、お砂ふみ修行をしていただきます。
今、私たちはご先祖様の尊いご縁で生かされており、また毎日あらゆる力のおかげで生活しております。この尊いおかけの心をご供養するお気持ちで蓮華台奉納の申し出をお願い致します。奉納供養は一口一万円とし各霊場側面に府県名、ご芳名を記し永代にご供養させていただきます。

鯖大師・年中行事

新春特別護摩祈願
一月元旦・二日三日

左義長会(古札供養)
一月十五日

飛天ご開帳法要
二月二日

節分・星祭り法要
二月三日

歩くお遍路修行(満足行)
二月中旬

春の彼岸供養
三月入りより明けまで

歩くお遍路修行(満足行)
六月中旬

お盆供養(七月盆)
七月十三日・十四日・十五日

お盆供養(八月盆)
八月十三日・十四日・十五日

秋の彼岸供養
九月入りより明けまで

飛天ご開帳法要
十一月二日

御法礼・大祭
十一月三日

歩くお遍路修行(満足行)
十一月中旬

—高野山壇場伽藍・永代奉納—

高野山結縁行脚・結縁芳名ご記帳のお勧め

平成二十七年四月二日から、高野山開創千二百年記念大法会が盛大に執り行われます。

この機会に聖地高野山と全国の皆様とのご縁を結んで戴くべく、平成二十六年四月六日、北海道を出発して結縁行脚隊が一年をかけて全国各所を巡っております。

結縁行脚では、お大師さまが唐より帰国の際、明州の浜から投げられ、高野山の松に懸っていた三鈷杵をモチーフにした「祈念三鈷」と高野山奥ノ院に千年近くもの間、輝き続ける「不滅の聖燈」を分燈して全国の皆様と結縁を結び、ご芳名ご記帳者を募っております。

このご縁に高野山との結縁を結び、皆様の祈りをお大師さまにお届け致します。

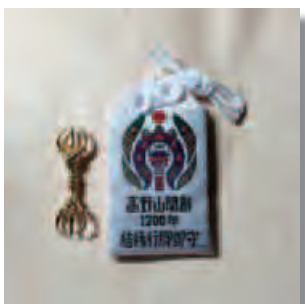
※ご芳名記帳ご希望の方はお申し出下さい。



鯖大師では四国に渡った分燈を載き、元旦初護摩より三日間、お大師さまの永遠の「いのち」である「不滅の聖燈」にて護摩の火を入れ、皆様の一年間の無事をご祈念致します。

合掌

三鈷守りをお授けします。



四国別格二十霊場

百八煩惱消滅の珠

お大師さまの道

腕輪

一玉
三百円

女性用

一玉
三百円

男性用

一玉
三百円

四国霊場開創千二百年記念

除災招福念珠 (紫檀製)

※千二百年記念以降も授与します。

紫檀

一玉
五百円

北海道	富山県	石川県	愛知県	三重県	大阪府	兵庫県
瀬	原	田	本	原	井	田
実千代	節子	邦明	多恵子	了文	利匡	博充
二文字	三文字	二文字	二文字	二文字	二文字	二文字

岡山県	愛媛県	長崎県	酒井	サクエ	二文字
匿	山	田	井	二文字	二文字
五文字	美代子	二文字	万		
名					

平成二十六年七月一日
より平成二十六年十一
月三十日までに奉納祈
願された方です。
(敬称略)



ご奉納文字数 現在
二百二十六文字目

「壹千文字」ご奉納
願主ご芳名

般若心経 多宝塔
お写経奉納のお願い

鯖大師本坊ではご信者の皆様、ご参拝の方々のお写経を多宝塔に奉納致します。
皆様のお写経奉納をお願いします。
お写経奉納の方はお送り下さい。お申し出いただいたお写経は多宝塔に奉納させていただきます。
奉納お写経用紙をご希望の方はお申し出下さい、お送りします。

お写経用紙
(三十枚つづり)
一冊 千円
荷具送料 三百円

お写経奉納料
一卷(一枚)千円

奉納お写経 一〇六、九二七巻

右記の巻数は、平成二年十二月一日より
平成二十六年十一月三十日までの
累計です。

青森県	兵庫県	北海道	千葉県	東京都	長野県	石川県	大阪府
呂喜久恵	本節子	枝美子	和子	慈子	悦子	田淳美	昭子
兵庫県	市村明子	池田幸美枝	和歌山県	徳島県	愛媛県	平成二十六年七月一日	より平成二十六年十一月三十日までに奉納祈願された方です。(敬称略)
			宮川都代	河野守義	南島秀子	真木ミヤ	

般若心経折り紙

願掛け千羽鶴

一千枚 (千八百円)

◎ご病気の方の快復を願い、また子宝
出産、試験等の諸願成就のため。
◎亡くなった方の得脱を祈り、慰霊鎮魂
のため一折、一折願いを込めてお祈り
下さい。

鯖大師・多宝塔

ご奉納 一羽千円

鯖大師では皆様の願い、壹萬人の想いを募り般若心経の書かれた紙に、願いを込めて折って戴いた鶴「壹萬羽鶴」のご奉納祈願を發願致しました。
皆様のお願い事を般若心経・多宝塔の観音様にお伝えし、飛天さんに天空界へと届けて戴きます。
「お願い事、お名前を書き、一折、一折に思いと祈りを込めて一羽の鶴を完成させて下さい。」

千羽ご奉納 新潟県 本間 路子

十四羽ご奉納 石川県 岡田 幸子

十二羽ご奉納 石川県 桶谷寿美江

十羽ご奉納 愛知県 山崎 洋子

奉納数 一、三五七羽

多宝塔内、奉安

平成25年11月3日より
平成26年11月30日までの
累計です。

特選 鯖大師銘香

蓮華の香り
福の花
徳用 (1,700円)
小箱 (850円)

本 格
白 壇
徳用 (2,700円)
小箱 (1,250円)

智慧の香り(金粉入り)
般 若
徳用 (2,500円)
小箱 (1,250円)

※消費税 8 % 導入に伴い、平成26年 9 月 1 日より「小箱50円・徳用100円」の値上げになりました。

平成27年の 幸せを祈る 節分★星祭り

※星祭りご祈願、まだお申し出でない方は至急にお申し込み下さい。

結願大法要二月三日(火)



結願大柴燈護摩

午後1時——駐車場

午前10時——本堂



火渡り修行

午後2時——駐車場

午前9時——護摩堂



大般若経法要



厄除開運護摩

火渡り式にご参加下さい。七難即滅・七福即生

厄除開運・家内安全・身体健康
交通安全・商売繁昌・病気平癒
入試合格・学業向上・事業繁栄

※星祭り申し込み用紙と一緒に送りしました鳥蜀沙摩明王は一切のけがれ、不浄、悪を焼き尽す仏様です。一年間トイレにお祀り下さい、お護り下さいませ。



鳥蜀沙摩明王

二月二日「節分・星祭り」前夜祭

「飛天曼荼羅、ご開帳結縁法要」

法要、夜七時より

飛天の研究、第一人者であり画家・吉永邦治師が心魂を注ぎ三年の月日をかけ完成させた、飛天のご開帳結縁法要を執り行います。

法要後には塔内に入って戴けます、どうか、この機会に飛天曼荼羅空間を体感され、飛天さまと結縁をお結び下さい。

二月三日「節分・星祭り」

ご参加ご宿泊希望の方へ

鯖大師では毎年二月三日「節分」にその年が悪事・災難をのがれ、無事過ごせますように星祭り大法要を厳修致します。運勢の変わり目、節分の法要に「ご参加ご修行」して悪事退除の一年間をお過ごし下さい。

※宿泊予約は一月二十日までにお電話下さい。

鯖大師 試験合格 成就特別護摩祈願

合格祈願札

合格念珠

合格御守

ご祈願規定

鯖大師では、高等学校、大学の入学試験をはじめ各種の資格試験の合格成就を特別に護摩祈願申し上げております。
ご祈願、ご希望の方は、お名前、年齢(かぞえ年)、志望校名、受験日、受験番号等をお知らせ下さい。
護摩祈願を申し上げます、受験前のご祈願札、特製合格御守、合格念珠をお授け致します。

参万円(二十一日御祈願)

参千円(一日御祈願)

参千円(三日御祈願)

参千円(七日御祈願)

参千円(一月御祈願)